

作成日	平成30年7月1日	しゅべつ 種別	しゅうろう いこう しえん しゅうろう けいぞく しえん がた 就労移行支援・就労継続支援B型
基本情報	名称	おびひろ えん 帯広はちす園	
	所在地	089-1242 おびひろし たいしょうちょう1がし せん ぼんち 帯広市大正町東1線102番地1	
	電話	0155-64-5044	
	FAX	0155-64-5261	
	ホームページ	http://www.shinsyukyoukai.jp/hachisu/	
		ちず 地図	

定員数	しゅうろういこうしえん めい 就労移行支援 6名 しゅうろう けいぞく しえん がた めい 就労継続支援B型 23名		
開所日	げつようび きんようび 月曜日～金曜日 つき とうようび (月によっては土曜日もあります)		
利用時間	9:00～16:00	きゆうじつ 休日	どにちしゆく つき とうようび かどう 土日祝(月によっては土曜日でも稼働)
昼食	あり(1食 283円) / なし	そうげい 送迎	あり(無料) おびひろ しな い しゅ 帯広市内が主となっています
賞金	じきゅう えん へいせい ねんど じっせき う あ おう へんどう 時給300円(平成29年度実績) 売り上げに応じて変動があります		

サービス内容	活動内容	
	<ul style="list-style-type: none"> パン製造 菌床椎茸栽培 公園管理作業(草刈り、環境整備、花壇整備) 施設外実習(6月～10月大根選果作業) 委託作業(タイヤ切断、クッキー製造、グラノーラ製造) 災害備蓄用フリーズドライビスケット一次加工 	

利用者状況	現在の利用者数 (平成30年6月1日現在)	いこう しえん めい 移行支援 4名	がた めい B型 25名
	身体 0名	知的 29名	精神 0名

とう じぎょうしょ 当事業所について

<就労移行支援事業所>			
H26	H27	H28	・定着支援の方法 就職後も半年間は毎月1度、本人や企業の担当者との面談を行い必要に応じて回数を増やし離職率の低下を図っている。 ・移行支援の特徴として 週に一度、学習活動として履歴書の書き方やハローワーク訪問、面接の練習等のプログラムを取り入れ、就職に向けた活動の提供を行っている。また、様々な事業所に訪問を行い就職に向けた利用者へのアプローチを行っている。
2名	2名	2名	
100	100	100	

<就労継続支援B型事業所>

過去に1名の利用者さんを就職に結びつけることがあり、利用者さんからの希望があればB型を利用でも就職に向けた支援のプログラムの提供を行う事ができます。

作業活動は、本人の希望を尊重しながら周りの利用者さんとの状況も考慮し、職員が作業配置を作成しています。また、年に4回（29年度実績）作業以外の活動として、公共交通機関を利用した社会資源活用やテーブルマナー等の勉強会も実施しています。

にっちゅう かつどう ようす 日中活動の様子

菌床椎茸を栽培しています。菌床1個ずつ、棚に並べたり、生えてきたきのこを大きさに合わせて収穫を行い、パック詰めまで行います。パック詰めにされた椎茸は、市場を通して帯広市内のスーパーで販売されていたり、道の駅にて売られています。また、帯広市内の居酒屋でも提供されています。

利用者さんの仕事として、収穫作業、浸水作業（水の入った樽の中に菌床を鎮める）、計量作業、箱詰め作業、ハウスの掃除等があります。



パン製造作業については、生地の計量から始まり、オーブンで焼いて袋詰めを行い、販売までを行っています。利用者さんの役割分担もあり、数字が読める方は材料を準備していただいたり、生地をこねて形にする方もいます。重度の利用者さんから軽度の利用者さんまで幅広く作業に携わる事のできる仕事となっています。

焼きあがったパンを職員と一緒に販売に行き、挨拶マナーやお金の計算も利用者さんに学んでいただいています。

